

### 令3 中学校美術 (5枚のうち1)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

I 西ヨーロッパの美術について説明した次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

14～15世紀にかけて起こった戦乱やペストの流行による社会危機、資本主義的な(①)の発達などを  
経て、人々は(a)従来の価値観にとらわれない(②)を尊重する考え方を貴ぶようになった。人間や自然  
を現実的、(③)な目で捉え、古代ギリシャや(④)の人間を中心とした文化を(⑤)として、  
その(⑥)と復興を求めた。この文化運動を(b)と呼ぶ。

1 ①～⑥に入る適切な語句を次のア～コから選んで、その符号を書きなさい。

ア 芸術      イ ローマ      ウ 発展      エ 人間性      オ 科学的      カ 再生      キ パリ  
ク 宗教性      ケ 経済      コ 理想

2 下線部(a)従来の価値観を形づくっていた中世、西ヨーロッパの宗教は何か、名称を書きなさい。

3 (b)に入る、この文化運動の名称と、その文化運動が最初に起こった都市の名前を書きなさい。

4 この時代にフィリッポ・ブルネレスキやレオン・バッティスタ・アルベルティによって発明された、  
現実的な空間を表現するための絵画技法の名称を書きなさい。

5 図1は、この時代の彫刻作品である。作者名を書きなさい。また、この作品に見られる古代ギリシャ  
彫刻において完成された、自然な人間の立ち姿を表現するポーズのことを何と呼ぶか、書きなさい。



図1

II 20世紀の西洋美術について、あとの問いに答えなさい。

(1) 自然の姿や形を再現せず、純粹に色彩や形体などの造形要素だけで作品を構成する美術で、ヨーロッパ各国で多様に展開した美術  
運動。

(2) 1905年、パリに起こった、鮮やかな原色を用いた配色、激しい筆触による表現を特徴とする、色彩の革命とも言える絵画におけ  
る美術運動。

(3) 社会や文化に対する抵抗や絶望感などを根底に、あらゆるやり方で価値の転換を試み、過去の芸術や文化の徹底した破壊と否定を  
した芸術運動。

(4) ポール・セザンヌの「自然は球・円筒・円錐の形に置きかえられる」という考えに影響を受けた、形体と構成における革命的な美  
術運動。

(5) 人間の無意識のうちに潜む創造力を引き出し、既成概念の枠組みや常識的な表現形式から、創造性を解放することをめざし、美術  
だけでなく文学など広い範囲に影響を及ぼした芸術運動。

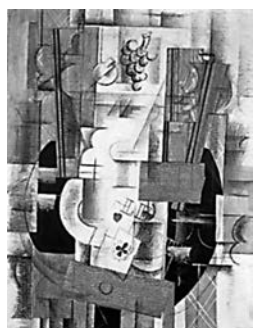
1 (1)～(5)の美術運動・芸術運動の名称を書きなさい。

2 (1)～(5)の美術運動・芸術運動に該当する作品を次のA～Eからそれぞれ選んで、その符号を書きなさい。また、それぞれの作品  
の作者名をあとのア～クから選んで、符号で書きなさい。

〈作品〉



A



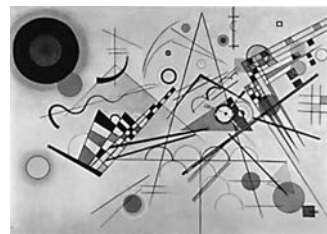
B



C



D



E

〈作者名〉

ア ポール・ゴーギャン      イ マルセル・デュシャン      ウ アンリ・ルソー      エ マックス・エルンスト

オ サルバドール・ダリ      カ アンリ・マティス      キ ジョルジュ・ブラック      ク ヴァシリー・カンディンスキー

3 次の①～③は、(5)の芸術運動で作品制作にあたって用いられた技法です。それぞれの技法について説明した文章として適当な  
ものをあとのア～オから一つずつ選び、その符号を書きなさい。

①デカルコマニー      ②フロッタージュ      ③コラージュ

ア 多めの水で溶いた絵の具を筆に含ませ、画面に垂らしたり、飛び散らせたりする技法。

イ 吸水性の低い紙やガラスなどの上に絵の具を多めに置き、その上から紙を押し当てた後に引き上げて、しみや絵の具のずれた  
痕跡を写しとる技法。

ウ 金網とブラシ、エアブラシなどを使って絵の具を霧状に吹き付け、ぼかしや飛散した色の混色の美しさを生かす技法。

エ 色紙、印刷物、布、紐などを好きな形に切り抜いたり破ったりして、それらを組み合わせて画面に貼り付ける技法。

オ 木片や木の葉、石やコンクリートなど、凹凸のあるものに紙をあてて鉛筆などでこすり、形を写し出す技法。

### 令3 中学校美術 (5枚のうち2)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

Ⅲ 日本の伝統的工芸品について説明した次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

- (1) 日本には日用品や家具など、生活の中に木や土などの自然素材を生かすという伝統がある。例えば、英語で「ジャパン」とも呼ばれる工芸品の(①)や、粘土を原料に成形、焼成する焼き物などである。(①)の装飾方法には、埋め込んだ貝殻や卵の殻などを研ぎ出す(②)や金や銀の粉を付着させる(③)などがある。また焼き物では、ガラス質の被膜をつくる(④)によってさまざまな色や模様を施したり、備前焼に見られる(④)を使わない(⑤)技法が用いられたりする。
- (2) 兵庫県にもさまざまな伝統的工芸品がある。日本六古窯のうちの一つ「(⑥)焼」、甲冑づくりの技術を生かしてつくられる姫路の「明珍(⑦)」、いぶし銀が特徴の「淡路鬼瓦」、西宮市でつくられる「名塩(⑧)」、絹の肌を思わせる「白磁」が特徴の出石焼などがある。
- (3) ものをつくるには、さまざまな成形を理解し、それぞれの材料の性質に合った(a)成形の原理に基づき造形する必要がある。工芸品の制作においても、その方法、過程は手を使った昔ながらのものから、今日の機械設備と多くの工程を伴うものまで、きわめて多様である。

1 ①～⑧に入る適切な語句を書きなさい。

2 下線部(a)成形の原理について、次のA～Dにあてはまるものをあとのア～ウから選んで、その符号を書きなさい。



竹を編む成形

A



鍛造による成形

B



ろくろによる木材の成形

C



鑄込みによる成形

D

ア 除去の成形    イ 変形の成形    ウ 付加の成形

Ⅳ 映像メディアについて説明した次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

- (1) カメラやビデオカメラなどの映像機器を活用することで表現の幅が広がる。カメラで写真を撮影する際は、絞りや(①)、レンズの(②)などのカメラの機能を適切かつ効果的に設定したり、トリミングや(③)、(④)の強弱などを工夫したりすることで、より意図に応じた表現をすることができる。
- (2) 複数の写真を組み合わせる(⑤)では、(⑥)の経過、情景の変化、対象の様々な側面などを表現することが可能である。
- (3) アニメーションの語源は、ラテン語で(⑦)を意味する「Anima(アニマ)」である。
- (4) 少しずつ変化する複数の静止画を連続で見たとき、網膜上の1枚の絵の(⑧)が消える前に次の絵が現れると、一連の変化が動きとして知覚される。この知覚現象は(⑨)運動と呼ばれ、アニメーションの技術はこの現象を利用している。
- (5) アニメーションの制作には、粘土を変形させて撮影するクレイアニメーションや、実写で人物などの被写体を少しずつ動かして撮影する(⑩)などがある。このようなアニメーションの制作技法を(⑪)と呼ぶ。

1 ①～⑪に入る適切な語句を次のア～トから選んで、その符号を書きなさい。

ア 絵コンテ    イ コントラスト    ウ 仮現    エ 残像    オ 時間    カ コマ撮り    キ バルブ    ク 湿度  
ケ 輪郭    コ フレーミング    サ ポートレート    シ 劇場    ス 生命    セ ピクシレーション    ソ 組写真  
タ プロジェクター    チ 気温    ツ ピンホール    テ シャッタースピード    ト 焦点距離

2 カメラに関する次の(1)～(5)について、正しいものに○を、間違っているものに×を書きなさい。

- (1) 写真が白くなり陰影が分かりにくくなる状態を露出オーバーという。
- (2) 被写体を画面の対角線上に配置する構図をシンメトリー構図という。
- (3) 広角レンズを使うと遠くからでも被写体を大きく撮影することができる。
- (4) ファインダーとは撮影するときに押すボタンのことである。
- (5) 手前にある被写体にピントを合わせ、背景をぼかしたい場合は、絞りを開いた状態にする。

### 令3 中学校美術 (5枚のうち3)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

V 中学校学習指導要領(平成29年告示)「第2章 各教科 第6節 美術」について、あとの問いに答えなさい。

#### 第1目標

(①)及び(②)の幅広い活動を通して、(③)な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる[ ]を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える(③)な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、(④)に表すことができるようにする。
- (2) (③)なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、(⑤)を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の(⑥)の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな(⑦)を培う。

1 ①～⑦に入る適切な語句を次のア～シから選んで、その符号を書きなさい。

ア 主題    イ 造形的    ウ 環境    エ 創造的    オ 創造活動    カ 絵画    キ 個性的    ク 情操    ケ 鑑賞  
コ 社会    サ 表現    シ 美意識

2 [ ]に入る適切な語句を書きなさい。

3 中学校学習指導要領美術〔第1学年〕の「目標」として適切なものを、次のア～エから選んで、その符号を書きなさい。

ア 楽しく美術の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。  
イ 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。  
ウ 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。  
エ 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

4 中学校学習指導要領美術の各学年における「内容の取扱い」について、指導に当たっては言語活動の充実を図ること、と示されている。このことについて、どのような活動があるか書きなさい。

5 中学校学習指導要領美術の〔共通事項〕の指導について、造形の要素などに着目して、実感的に理解できるようにすることが示されている。次の文章のA～Cに入る適切な語句を書きなさい。

- (1) 色彩の色味や明るさ、(A)を捉えること。
- (2) 材料の性質や(B)を捉えること。
- (3) 形や色彩などの組合せによる(C)の美しさを捉えること。

VI 一つの正四面体を、高さがちょうど半分のところを二分してできる二つの立体を、次の条件ア、イに従って、解答欄の中に描写しなさい。ただし、解答欄は縦向きに使用すること。

ア 二つの立体は、同一平面上に置かれていること。ただし、置き方は任意とする。

イ 立体は白いものとし、陰影をつけて描写すること。



令3 中学校美術解答用紙 (5枚のうち4)

総計

--	--	--

美術

I	1	①		②		③		④		⑤		⑥		
	2													
	3	文化運動								都市				
	4													
	5	作者名								ポーズ				
II	1	(1)					(2)					(3)		
		(4)					(5)					/		
	2	(1)	作品	作者名	(2)	作品	作者名	(3)	作品	作者名				
		(4)	作品	作者名	(5)	作品	作者名	/						
	3	①					②					③		
III	1	①					②					③		
		⑤					⑥					⑦		
	2	A					B					C		
IV	1	①		②		③		④		⑤		⑥		
		⑦		⑧		⑨		⑩		⑪		/		
	2	(1)				(2)				(3)			(4)	
V	1	①					②					③		
		⑤					⑥					⑦	/	
	2													
	3													
	4													
5	A					B					C			

I		

II		

III		

IV		

V		

美術  
受 験 番 号

### 令3 中学校美術解答用紙 (5枚のうち5)

VI

VI		

美術

I	1	①	ケ	②	エ	③	オ	④	イ	⑤	コ	⑥	カ
	2	キリスト教											
	3	文化運動	ルネサンス（イタリアルネサンス）			都市名			フィレンツェ				
	4	線遠近法（透視図法、幾何学的遠近法）											
	5	作者名	ドナテルロ（ドナテッロ）			ポーズ			コントラポスト				

36

II	1	(1)	抽象主義		(2)	フォーヴィスム（野獣派）		(3)	ダダイズム			
		(4)	キュビズム（立体派）		(5)	シュルレアリスム（超現実主義）						
	2	(1)	作 品	作者名	(2)	作 品	作者名	(3)	作 品	作者名		
			E	ク		C	カ		D	イ		
	3	(4)	作 品	作者名	(5)	作 品	作者名					
			B	キ		A	エ					
3	①	イ		②	オ			③	エ			

36

III	1	①	漆器		②	螺鈿		③	蒔絵		④	釉薬	
		⑤	焼き締め		⑥	丹波立杭（丹波、立杭）		⑦	火箸		⑧	紙	
	2	A	ウ		B	イ		C	ア		D	イ	

40

IV	1	①	テ	②	ト	③	コ	④	イ	⑤	ソ	⑥	オ		
		⑦	ス	⑧	エ	⑨	ウ	⑩	セ	⑪	カ	/			
	2	(1)	○		(2)	×		(3)	×		(4)	×		(5)	○

32

V	1	①	サ		②	ケ		③	イ		④	エ	
		⑤	ア		⑥	オ		⑦	ク		/		
	2	資質・能力											
	3	イ											
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイデアスケッチで構想を練ったり、言葉で考えを整理したりする</li> <li>・ 作品などについて説明し合うなどして対象の見方や感じ方を広げる 等</li> </ul>											
5	A	鮮やかさ		B	質感		C	構成		/			

36

VI

